



18

会社概要 2010年9月現在

設立	1994年（平成6年）4月
従業員数	6人
代表者	代表取締役社長 佐多 秋良
本社所在地	〒890-0043 鹿児島県鹿児島市 鷹師二丁目3番2号
工場	〒899-4103 鹿児島県曾於市 財部町1637-31

連絡先	TEL.099-254-5600 FAX.099-250-7380 nishikan.sata@gmail.com
-----	---

株式会社 西日本環境工学

事業概要：シラス基材触媒の製造とそれを用いたシステムの製造・販売、シラス及びその他鉱物の微粉碎

主要製品：『太陽エスジーシステム』－触媒法による新水処理（脱窒・脱色）システム



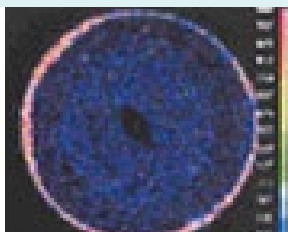
水中有害物質の分解を通して、世界各地の水質浄化と用水確保に貢献します。
シラス基材触媒と太陽エスジーシステムの製造では国内唯一のメーカーです。

シラス基材触媒



粒径φ3~4mm

分析画像



表面に酸化チタン

製品紹介

分離ではなく分解技術です！

弊社はシラスを基材としたハイブリッド触媒を製造しています。良質なシラスとグラファイトシリカ及び酸化チタンを混合造粒して高温で還元焼成させたセラミックスボールです(特許)。鹿児島大学理学部との共同研究で、この触媒が暗所でも水中の窒素・色素・環境ホルモン等の有害物質を分解できることを明らかにし、触媒を充填した槽への通電で分解が加速することを見い出し、本システムでの高速処理が可能となりました。

セールスポイント 安全と安心を確保できます！

太陽エスジーシステムは汚染された用排水と触媒との接触槽に電極を設け、通電により増幅された触媒反応で浄化レベルを大きく改善させます。硝酸性窒素の場合は窒素ガスに変換して大気中に放出させます。

本システムの構造はシンプルで、薬品や広大な敷地も不要なことから建設・管理コストが低減できます。窒素除去の従来手法には逆浸透膜法等がありますが、分離技術のため二次排水の問題もあり本質的な解決策に至っていません。



太陽エスジーシステム

社長からのメッセージ

技術開発はお客様あってこそ

弊社は創業以来、水中汚染物質除去の研究開発一筋に情熱を傾注して参りました。この度、太陽エスジーシステムが完成に至りましたのも、長年支えて頂いた多くの方々のお蔭様でございます。深く感謝申し上げます。

この新しい水処理システムは発想の転換からの触媒と高度先端技術との出会いで誕生しました。社員一同、以前にも増して御客様の意見を拝聴し、更なる精進を重ねて参る所存です。今後とも、ご指導ご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長
佐多 秋良さん
(理学博士)

- ・ **記者発表**：鹿児島大学理学部と共同プレス発表（平成 19 年 6 月）
- ・ **実証試験**：社団法人畜産技術協会公募（平成 22 年 3 月終了）
- ・ **特許取得**：特許第 4516521 号（平成 22 年 5 月登録） - 触媒製法

ここが
自慢!

平成22年3月までの2ヶ年に及ぶ実証試験に成功して協会から高い評価を頂きました。この朗報に畜産業者・水道事業者の方々にも喜んで頂いています。又、外国の水道事業者の方からの問い合わせも頂いています。

畜産排水の高度処理システム（鹿児島県曾於市）



原水

BOD：145mg/L
COD：108mg/L
色度：114度
T-N：133mg/L



処理水

BOD：2mg/L
COD：30mg/L
色度：21度
T-N：88mg/L

今後の
目標

世界各地の
浄水と用水確保に！

21 世紀は水の世紀と言われています。この背景には 40 年後の世界人口が今の 60 億人が 90 億人に達するとの見解があり、先進国は人口減少ながら後進国では人口爆発というシナリオに基づくものです。人口が増えると食料の増産が必要となり、増産には大量の水を要します。更には産業も拡大することから用排水中には益々汚染物質が増えます。それらの被害を受けるのは常に弱者の幼児や老人達ですが、太陽エスジーシステムはこれら全ての方々にもお役に立つものと考えています。

会社案内図



▶アクセス / JR 鹿児島中央駅 徒歩 10 分